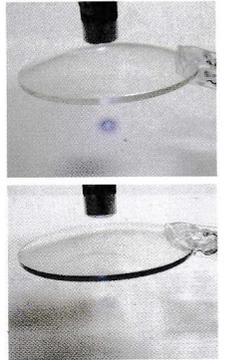


瞳孔の場所によって
視力が違うんです!

有害な光から
目を守ります!



東海光学《ルティーナ》は目に有害なUV光や液晶画面が放つ青色光をカットする高機能。オープン価格。東海光学 ☎0564・27・3050。

《アイプロファイラー・プラス》でライターのクロダも計測したところ、右目が昼夜の見え方に差が大きいことが判明。しかし「お使いの眼鏡でも対応できています」（店長の遠藤竜一さん）とのこととひと安心。計測データを用いて《ツイス》のレンズを製作するとレンズ代+16,000円。計測は無料。

いいメガネを
お使いですね。

COLUMN

選手の見え方をサポートする技術。

野球やゴルフなど、屋外競技で戦うアスリートは絶えず光の変化にさらされている。個々の目の調子やシチュエーションに合ったアイウェアをコーディネートする業務に長年携わり、日本人メジャーリーガーも信頼を置くのが《マックスアイジャケット》の露木慎吾さんである。「スポーツ用アイウェアといっても、どれがフィットするかは個人差が大きく、良かれと思って着用したタイプが逆に足を引っ張ることも。視力や目の動き方などを調べ、野球選手の場合、ポジションやナイター、デーゲームに応じて複数のレンズを使い分けてもらうなど、きめ細かくアドバイスを行います。どんな光の状況でも選手が見えづらさを感じることなく、ポテンシャルを発揮してもらうのが一番の喜びですね」

スポーツ用アイウェアは
状況に応じて使い分け!



奥のグレーレンズは光をバランスよくカットし、色調変化がなく自然に見える。コントラストを引き上げる効果はない。ピクナー向け。



オレンジのレンズはブルーライトを大幅にカット。屋内射撃競技や野球のナイターのLED照明などの眩しさを抑え、集中力を上げる効果も。



緑のレンズは青や緑、赤色を多く透過して青空をより青く、芝や土色のコントラストを強くして、瞬時に白いボールの認識力を上げる。

視 力検査はしたし、度数は合っている。でもこの眼鏡、時間帯によっても見え方が違うんだよね。これって結構、眼鏡あるあるじゃないだろうか。それは検査方法に理由があつて、明るい場所と瞳孔の中心のみを計測する従来のやり方だと昼夜で見え方が変わるケースも出てくるのだ。それを解消するべく、微に入り細に入り視力チェックをしてくれるのが東京の「イワキメガネ渋谷店」である。

ここには世界的光学レンズメーカー《ヘッアイス》による《ヘッアイス ビジョンフロア》が設けられ、日本に10台しかない視力検査機器《アイプロファイラー・プラス》を用いた視力検査を受けられる。これ何ができるかというと、瞳孔の中心だけでなく、全体のチェックが可能なのだ。瞳孔の周辺部まで度数を計測すると、明るい場所と暗い場所での目の焦点のズレがどの程度生じるかが判明するため、個々の夜の見え方がわかる。

計測データは解析され、昼夜ともに見やすい最適な度数が決まったら、続いてレンズの作製。一般的な眼鏡は度数が0・25刻みだが《ヘッアイス》のレンズはなんと0・01刻み。より自分に合った度数がセッティングできる。レンズが決まったら、さらに《アイターミナル2》という機器で左右の瞳孔の距離やかけた際のレンズの傾き、フレームと目の位置などを計測し、着用時に正しく視力が出るようにフレームやレン

ズの位置、レンズカーブをセッティングできる。見え方がほぼ完璧にアジャストするだけでなく、フィット感も最適解を見出し、くれる画期的システムなのだ。これは、言うなれば最新技術を用いたフルオーダーメイドの眼鏡作り。普段使っている眼鏡に少しでも不満があるなら、ぜひ一度無料体験を。「自分の目はこんな見え方をしていたのか」と不満の原因が分かり、きっと目からウロコが落ちまくるに違いない。

info

イワキメガネ渋谷店

《ツイス ビジョンフロア》はイワキメガネの中でも渋谷店のみ併設。3Dフォーム計測による専門店独自のカスタムメイドレンズも作製可。東京都渋谷区道玄坂2-9-11、☎03・3463・7511。営10:00~20:00。年始を除き年中無休。



目の話 10

どんな状況でも見やすい一本を求め、最新技術を備えた眼鏡店へ。

てや初めて作るならなおさらだ。「せっかく作るなら、紫外線をカットするのももちろん、さらに付加価値のついたレンズを、おススメは東海光学の《ルティーナ》。紫外線やブルーライトなど刺激の強い光を吸収し、活性酸素を無害

化する役割を持つ目の色素、ルテインの損傷を抑えてくれます」目のサポートといえば、最近テレビCMで《ハズキルーベ》をよく目にする。老眼鏡に近いイメージがあるけど、実際のところは？「老眼鏡は目の調節機能を助け、

近くにピントを合わせれるもの。ハズキルーベは簡単に言うと拡大鏡で、見たいものを拡大します。つまりルーベは、老眼鏡をかけたうえで使っても、眼鏡をかけたなくても細かいものを見やすくしたいときに使うのもOK。眼鏡型なので

両手を自由に使えるのがメリットです」眼鏡なんてどれも一緒でしょ、そんな考えはとりあえず捨ててください。目の確にサポートし、「見える力」を養ってくれるタイプを。価格に流されないように。